

プレゼンテーションアワー 2023 年度 活動報告書

総合文責：小島未莉

1. Introduction

Presentation Hour is a casual event with the purpose of *ideas worth sharing*, where anybody can talk about anything from their hobby to possession. The special twist of this event is that the presentations made here consist of 20 slides, 20 seconds each. It is open to all Nagoya University members free of charge, and people from different faculties can join to listen to the presenters. We aim to create a relaxed atmosphere throughout the event by preparing coffee and snacks.

Presentation Hour first started as a special event of *Small World Coffee Hour* in 2014, after which it became an independent project, aiming to hold an event every semester, twice a year. Our goal is to create a platform for both Japanese and international students of different backgrounds and majors, to share their ideas, research topics, and feelings. Therefore, *Presentation Hour* is held in both Japanese and English.

In FY 2023, 2 *Presentation Hour* events were held, once in summer and once in spring. Since we had to operate with fewer members overall, we are seeking ways to organize the event to accommodate the situation by reducing the number of speakers and inviting speakers from among our acquaintances. In the summer event, the speaker lineup consisted of a high school student, a past Coffee Hour member, and an international student and a person who had studied abroad whom the members knew. The program resulted as a fruitful event, as a wide range of topics were covered, including research and study abroad experiences. In the spring event, the speaker lineup consisted of a past *Presentation Hour* participant, *Presentation Hour* alumni, and acquaintances of the members. One of the speakers was not able to make it to the event, therefore presented through a recorded video. However, the fact that it led to discussion among the participants was a sign of the potential for a new form of presentation. The fact that alumni also took part in the event made us feel that it has become a gathering place for alumni as well.

Our goals next year are to recruit new organizers who would create *Presentation Hour* with us and focus on spreading the word about the project so we could reach more people who might be interested in it.

2. 団体紹介

Presentation Hour(以下プレゼンアワーと省略)は、「*Small World Coffee Hour*」(以下コーヒアワーと略)の特別企画として 2014 年に発足し、以来、年に 2 回、各学期に 1 回を目標にプレゼンテーションイベントとして企画・運営をする団体である。ただのプレゼンテーションではなく、20 枚のスライド、それぞれが 20 秒と、簡潔に内容を伝えることが求められている。そして、留学生や日本人学生など多様な文化や専門をバックグラウンドとして持つ学生がアイデアを自由に共有する場所を提供することを目的としている。

2023 年度は夏、そして春の 2 回のプレゼンテーションアワーを開催した。全体的に少ないメンバーでの運営になったため、登壇者を減らしたり、知り合いの中から登壇者を呼んだりすることで状況に対応した開催方法を模索している。夏には、高校生、コーヒアワーに関わりのあった関係者、そしてメンバーの知り合いの留学生や留学経験者による登壇者の構成となった。研究や留学経験談などといった幅広いトピックが取り上げられたことからとても充実した内容となった。春には、過去のプレゼンテーションアワーの参加者、プレゼンテーションアワーの同窓生、そしてメンバーの知り合いといった登壇者の構成となった。当日は登壇者のうちの 1 人が録画での発表をする運びとなったが、参加者内でディスカッションに繋げることができたことが、新しい形の発表形態への可能性を感じさせる結果となった。また、同窓生も参加してくれたことから、同窓生にとっても集まる場所になっているように感じる。

来年度以降も引き続きメンバーの確保が重要な課題となる。メンバーや支援体制に合わせた、イベントの継続的な開催に向けた開催の工夫が大切になってくるだろう。

2-1. 理念

留学生、日本人学生を問わず、プレゼンターが自分の経験、活動や興味を発信し、オーディエンスがそうしたプレゼンターの活動や考え方を知ること、参加者全員の知見を広げていくことを目標としている。それぞれの文化的背景を考慮した上でプレゼンターとオーディエンス、もしくはオーディエンス同士が交流を深めることができるように心がけている。

2-2. 特徴

- ▶有志の学生が中心となって活動を行っている（学部・学年・国籍は問わない）。
- ▶誰でも参加できるようなオープンなイベントを 1 学期に 1 回開催できるように企画・運営を行っている。
- ▶プレゼンターには様々な価値観、文化や専門をバックグラウンドとして持つオーディエンスに対しての配慮（言語、文化、専門知識）をしていただくことを心掛けている。

3. 活動紹介

3-1. 活動について

●ミーティング

週に 1 度（毎月 3～4 回）の頻度でお昼休みに Zoom や対面でミーティングを行い、2 ヶ月弱の準備で 1 回のプレゼンアワーのイベントを企画している。ミーティングではプレゼンター募集のチラシ作り、プレゼンターとの顔合わせ、リハーサル、プレゼンアワー当日のスケジュール相談、担当役割決めなどを行っている。

●広報活動

スタッフは SNS にて、イベントの約 1 ヶ月前から広報活動を開始する。ポスターを作成し、プレゼンターの紹介や、リマインドを継続的に投稿する。また、事務の職員さんや先生方に協力していただき、各部局や学生が閲覧する掲示板への掲載をした。

●連携活動

スタッフの人数が少ないことと、幅広い参加者やプレゼンターに参加してもらうために他の学生グループと共同で主催することがあった。本年度は会場を IDEA STOA で開催したり、コーヒアワーやプレゼンテーションアワーの卒業生を呼ぶことで、より多くの人に届ける工夫をした。

3-2. 2023 年度の活動

【8月 2023 年度春学期プレゼンテーションアワー】
「第 19 回プレゼンテーションアワー ～世界が広がる 20 秒～」

文責：小島未莉

日時・場所：8月5日（土）14:00～16:30 @国際棟ラウンジ

参加人数：約 30 人

当日の流れ：

- 13:00- 集合・設営
- 13:45- 受付開始
- 14:00- スタート
- 14:10- プレゼンター 1
- 14:30- プレゼンター 2
- 14:50- プレゼンター 3
- 15:10- 休憩
- 15:25- プレゼンター 4
- 15:45- プレゼンター 5
- 16:05- プレゼンター 6
- 16:25- クロージング、写真撮影、交流会



-- Presentation Themes --

Date: Aug. 5th Sat. 14:00 – 16:30

Place : Global Engagement Center 1F Lounge

Time	Presenter	Title	Language
14:00		Opening remarks	
14:10	井上咲春 Sakura Inoue	「世界平和と異文化交流 ～高校生の視点から～」 "World Peace and Intercultural Communication -from the view of a high school student"	英語 English
14:30	(ディマ) リアザンセフ ドミトリー Dmitrii Riazantsev	「有機太陽電池の魅力」 "Attractiveness of Organic Solar Cells"	日本語 Japanese
14:50	宮山 隆志 Ryushi Miyayama	「宇宙における生命をどう考えるべきか？」 "How should we think about the origin of life in outer space?"	英語 English
		Coffee Break	
15:25	堀井 美南 Minami Horii	「多様性と協働 ～模範国連の経験から感じたこと～」 "Embracing Diversity and Collaboration: What I learned from Model United Nations Experience"	英語 English
15:45	関 佑輔 Yusuke Seki	「交換留学の楽しみ方」 "This is how I enjoyed my exchange"	日本語 Japanese
16:05	バラック テググン エンデール Baruck Tegegn Endale	「起源を紐解く：人類、独立、そしてコーヒーをたどる」 "Unveiling Origins: Tracing Humanity, Independence and Coffee"	英語 English
		Closing remarks	
		交流会 / Free Time	

プレゼンアワーの際、写真やビデオの撮影をしております。嫌いな方は受付までお伝えください。
During the event, we are going to take a video and photo. If you would mind, please let us know at the reception.

● イベント概要

国際棟ラウンジでの対面での開催となった。今回は留学経験者、研究の話、学生団体での活動の経験談、留学生による母国の紹介に加え、高校生による発表もあったことが特徴的であった。毎回同様、各プレゼンテーション終了後、日本語または英語での補足を行ったのち Q&A セッションへと移った。様々な所属やバックグラウンドの参加者が集まり、意見の飛び交う、温かくもとても考えさせられるようなイベントだった。

●実施した感想

初めて高校生が登壇し、とても幅広い登壇者の層であった。それに伴い参加者も高校生や他大学の学生といった方も見られた。そのため、Q&A でも多くの質問がされ、ディスカッションにも繋がる機会となった。

●気づき（改善点など）

スライドのバナーと自動切り替えが当日の発表の際にうまく機能しないことがあった。そのため、スライドのテンプレートをパワーポイントのマクロで設定をするか、イベント前までに全スライドの確認をするなど対応が必要であったと思う。そしてパワーポイントのにならず、Keynote や Canva などの媒体を使用したプレゼン資料への対応の必要性を感じた。また、より多くの方に来てもらえるような広報の工夫がなされるとより良いと思った。

●ポスター（日英）

19th Presentation Hour

~20 seconds of inspiration~

Come and listen to NU students talk about their experiences and interests while enjoying coffee and snacks!

Presentation topics:

- 💡 "World Peace and Intercultural Communication -from the view of a high school student" -Sakura Inoue
- 💡 "How should we think about the origin of life in outer space?" -Ryushi Miyayama
- 💡 "This is how I enjoyed my exchange" -Yusuke Seki
- 💡 "Embracing Diversity and Collaboration: What I learned from Model United Nations Experience" -Minami Horii
- 💡 "Attractiveness of Organic Solar Cells" -Dmitrii Riazantsev
- 💡 "Unveiling Origins: Tracing Humanity, Independence and Coffee" -Baruck Tegegn Endale

The presentations will be in English or Japanese. MC will support summarizing in both languages.

第19回 プレゼンテーションアワー

~20 seconds of inspiration~

コーヒーとお菓子を楽しみながら、
名大生の経験や興味についての話を聞きに来てください!

発表テーマ

- 💡 「起源を紐解く：人類、独立、そしてコーヒーをたどる」
-バラック テゲグン エンデール
- 💡 「宇宙における生命をどう考えるべきか？」
-宮山隆志
- 💡 「交換留学の楽しみ方」
-関佑輔
- 💡 「世界平和と異文化交流
～高校生の視点から～」 -井上咲春
- 💡 「有機太陽電池の魅力」
-(ディマ) リアザンセフドミトリ
- 💡 「多様性と協働
～模擬国連の経験から感じたこと～」
-堀井美南

発表言語：英語、または日本語による発表の予定です
(司会による、言語サポートを入れる予定です)

Register here by
Friday, Aug. 4th: 5th of August
(Sat)14:00~16:30
@International Center
(Global Engagement Center)
1st floor lounge



https://forms.gle/BN2BvmjQeKUYQeU9

お問い合わせはこちらから：
締め切り：8月4日（金）

8月5日（土）
14:00~16:30
@国際棟（グローバル・
エンゲージメントセンター）
1階ラウンジ



https://forms.gle/BN2BvmjQeKUYQeU9

Contact us:
presentation.hour@gmail.com

連絡先:
presentation.hour@gmail.com

Organized by: Global Engagement Center Support Team, International Affairs, Nagoya University
主催：名古屋大学国際本部グローバル・エンゲージメントセンター支援チーム

●当日の様子



登壇者と参加者の全体集合写真





イベント終了後の参加者と登壇者の交流会の様子

【2023年2月 プレゼンテーションアワー】

文責：関口心愛

「第20回プレゼンテーションアワー ～世界が広がる20秒～」

日時・場所：2月3日（土）14:00～16:30 @国際棟ラウンジ

参加人数：約35人

当日の流れ：

13:00- 集合（設営）

13:50- 受付開始

14:00- 挨拶

14:05- アイスブレイクセッション

14:15- プレゼンテーション1

14:40 プレゼンテーション2

15:05- 休憩

15:15- プレゼンテーション3

15:40 プレゼンテーション4

16:00- 写真撮影、クロージング、交流会

16:30- 終了、片付け

●イベント概要

国際棟ラウンジにて、対面参加と Zoom による遠隔参加のハイブリッド形式で開催。プレゼンターに在籍生を2名、卒業生2名うち1人を動画紹介形式での参加としてお招きした。参加者は名大生に留まらず、留学生や卒業生など、プレゼン関係者とそのご家族まで多岐に渡り、年代や背景を越えた交流のなされた和気藹々とした会であった。各々の専門分野の垣根を越えた意見交換があり、聴衆に留まらずプレゼンターも意見交流を通し学びや新しい視点を獲得していたのが印象に残るインタラクティブな集まりだ

った。

●実施した感想

映画祭や金融、社会学にアメリカ大陸原住民など個性様々刺激的なお話を聞くことができた。個人の考え方の話から展開した社会学の話に顕著に現れたように、他分野にも分かりやすいアプローチがプレゼン全体で成されていた印象があった。実際、質疑応答の時間では言語を跨ぎ意欲的に質問している参加者が多く見受けられた。フレキシブルな進行とそれを受け入れる寛容で暖かい雰囲気の特徴の会に感じた。

●気づき（改善点など）

機械トラブルや予定時間とのズレ等の問題が発生したが、当日の和やかな歓談の雰囲気と機転により大きな問題とはならなかった。計画より参加者の意見交換や歓談を重視し進行を操作したり、当日に遠隔参加者を増やすなどの参加者に寄り添う柔軟な対応を行えたのは確実に良かったと感じた。しかしその裏で、操作 PC が個人所有の為機械管理を極小人数に任せる都合上機械トラブルに周りがサポートしにくい事や、トラブルの対処待ちや予定時間とのズレを参加者に強い事となったのが些か気になった。

また今回、スタッフがほぼ勤続 1 年以内の者で未経験の部分が多かった為その点が強調されたように感じた。プロジェクター操作の予行練習やプレゼン集め等機械面での指導や当日のトラブル対応や進行に関するマニュアルを用意しておく事が次回降要されると考えた。

●ポスター（日英）

20TH PRESENTATION HOUR
~20 SECONDS OF INSPIRATION~
コーヒー＆お茶やお菓子を楽しみながら、
名大生の研究・趣味・関心についてのカジュアルな
スレゼンテーションを聞きに来てください！

発表テーマ

- 発表言語：英語、または日本語による発表の予定です
(司会による、言語サポートを入れる予定です)
- 「アニメ映画祭の楽しみ -観賞、交流、観光-」
-林 緑子
- 「はじめてのファイナンス」
-早川 佳太
- 「あまり語られていない歴史：アメリカ
大陸原住民の豊かさを垣間見る」
-ダ モタ ヴァスコンセロス テイセイラ
レオナルド
- 「自由に生きるための考え方」
-匂坂美緒

参加お申し込みはこちら
締め切り：2月2日（金）

2月3日（土）
14:00～16:30
@国際棟（グローバル・
エンゲージメントセンター）
1階ラウンジ

連絡先：
presentation.hour@gmail.com

対象：名古屋大学学生・岐阜大学学生・名大附属高校生・教職員

主催：名古屋大学国際本部グローバル・エンゲージメントセンター支援チーム

20TH PRESENTATION HOUR
~20 SECONDS OF INSPIRATION~
Come and listen to NU students talk about their
research, interests and experiences while enjoying coffee, tea, and snacks!

Presentation topics:

- The presentations will be in English or Japanese.
MC will support summarizing in both languages.
- "How to enjoy Animation Festival - Watching,
Socializing, and Tourism"
-Midoriko Hayashi
- "Fundamentals of Finance"
-Keita Hayakawa
- "Lesser told history: A glimpse at the
riches of The Americas' natives"
-Leonardo Vasconcellos
- "A way of thinking that made me free"
-Mio Sagisaka

Register here by
Fri, Feb. 2nd:

3RD OF
FEBRUARY (SAT)
14:00～16:30
@International Center
(Global Engagement Center)
1st floor lounge

Contact us:
presentation.hour@gmail.com

For: Nagoya University and Gifu University
Student, Staff, and NU High School Students

Organized by: Global Engagement Center Support Team, International Affairs, Nagoya University

●当日の様子



4. メンバー構成と心がけていること

●修士1年生

尹道鉉（情報学研究科）

オーガナイザーとして誰もが自分の考えや意見を自由に話せる場を作っていきたいと思います。

●4年生

小島未莉（経済学部）

様々なバックグラウンドの登壇者が集まり、短いプレゼンテーションの中でも多くの新しいアイデアや考え方を学ぶことができるとても魅力的なイベントであると思います。運営としても、登壇者を探したり、一からイベントを作ったりする経験はとても貴重なものでした。来年度以降もプレゼンテーションアワーが続き、1人でも多くの方にこの経験をしてほしいです。同窓生として、ファンとして今後も関わり続けられたらと思います。

●3年生

石川幹（工学部）

プレゼンターと参加者が Q&A セッションなどを通して、交流できるイベントを作っていきたいです。

●1年生

関口心愛（理学部）

プレゼンテーションの多様性を尊重する姿勢がこの団体の大きな魅力であり、それこそが奇想天外で常識破りな発表や疑問と、学術発表のように肩肘張らず他分野同士でも臆せず語り合える寛容で活発な雰囲気を生む要因だと思います。この方向性を継承し、通

常得られない好奇心に満ちた新たな知見をこれからも発掘出来るよう邁進したいです。